



北海道函館商業高等学校定時制課程
創立110周年記念事業協賛会
会長

若 狭 健次郎

明治36年（1903年）夜間教育機関として、激動の明治、大正、昭和、平成と、時代の変遷する中幾多の試練を乗り越えて、夜学の灯を消すことなく現在に至っています。この間5,000人を超す卒業生が、地元函館を元より全道、全国、各地で活躍し、社会的に貢献していることは衆目の認めるところです。

函商定時制は110周年という全国数少ない高校と言われております。周年記念事業は、10年という節目の年に行われており、諸先輩がきづき上げてこられた伝統と学び舎で培われた働学一如の夜学魂と同窓生の絆を一層強固なものにし、後輩に継承していくことが私達の使命であると考えております。

函商夜間定時制教育創立110周年記念事業は、今新たな歴史に向けて更なる歩みを踏み出しています。

この思いを通じて記念事業の持つ意義を認識して参加する私達に、無上の喜びとし、これからの人生の糧となるところです。

記念事業の取組は、平成22年に準備委員会、平成24年に協賛会を立ち上げ、学校・P T A・同窓会が一体となり、今日の事業開催の運びとなりました。

事業の推進にあたり、ご賛同、ご協賛賜りました道教委を初め、教育機関、並びに地域社会、企業、旧教職員、現教職員、P T A、同窓会等多くの皆様方に対しまして、心から厚くお礼申し上げる次第であります。

終わりに母校・地域社会の更なる発展の為に一層の努力をいたします事をお誓い申し上げて挨拶とします。